



水上村立水上学園だより

いちごぞろ

令和6年5月2日(木)

校長 東 篤哉

## 総合落成式 皆さまに感謝!



「誓詞」を発表した太一さん

4月26日(金)、熊本県教育長白石伸一様、熊本県議会議員松田三郎様、緒方勇二様、球磨郡各町村長様をはじめ、多くのご来賓の皆様、また、本校の総合落成にご尽力いただきました皆様、そして、多くの地域の皆様のご臨席を賜り、水上村立水上学園の総合落成式を行いました。

皆様のおかげをもちまして、本校は、この4月より施設一体型の義務教育学校として新たな歴史の歩みをスタートしました。

全職員が集う職員室、明るく広い廊下を備えた教室等が新たに設置されました。昨年度まで別々の校舎で学びを進め

ていた子供たちと職員が、今、共に学校生活を送っています。

本校の大きな強みは、義務教育9年間を一つの校舎で学ぶことができることです。目指すべき先輩の姿を常に身近で見ること、後輩にはあこがれや目標が生まれます。先輩には、後輩を後ろ姿で指導する責任感も生まれます。大きな相乗効果を期待しています。また、子供の未来を共に考え行動する我々職員集団もいます。

この恵まれた教育環境を活かし、本校の開校宣言にある、教育の多様化と児童生徒の個性を尊重した教育を進めてまいります。

保護者、地域の皆様、引き続きご指導、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

### すばらしい演奏をありがとう 学童和太鼓「さくらっこ」

今回の総合落成式において、藤田円香さん、尾前美咲さんが代表を務められている学童和太鼓「さくらっこ」に発表をいただきました。

2年生から7年生の7人の子供たちが元気な演奏を披露しました。子供たちの新たな一面と、大きな可能性を感じる時間になりました。保護者の皆様を含む大人の方々にも素晴らしい演奏をいただきました。学園の新たなスタートとなる日に華を添えていただき、誠にありがとうございました。



すばらしい演奏をありがとうございました

### 2100個の餅に笑顔

子供たちの思い出にも残る落成式にしたいという村当局のお計らいで、「餅まき」を実施いただきました。

準備された餅の数はなんと二千百個。すごい数です。下の写真を見れば、目的は見事達成ということが分かります。みんなとてもいい笑顔でした。

けがをしないようにと、安全面にも万全の準備をしていただき、みんな楽しく餅を拾うことができました。関係者の皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



全員が笑顔になる「餅なげ」でした

### 休日中における事故等の 連絡方法について

明日から四連休です。天気もまあまあよさそうです。思い出に残るゴールデンウィークになりますように。

事故等がないことを願っていますが、万が一事故に遭ったり、入院が必要な病気等により患されたりした場合、左記のQRコードから学校まで連絡をお願いいたします。おって学校から連絡いたします。



緊急連絡用フォームです。ゴールデンウィークに限らず、休日や長期休業中にも活用いただけます。